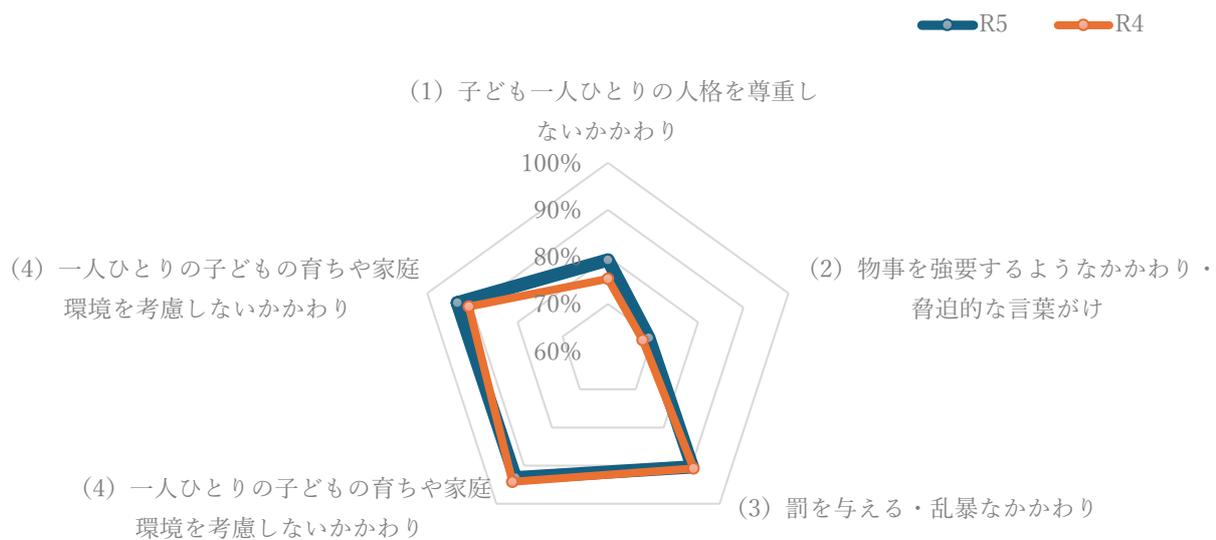


人権擁護のためのセルフチェックリスト



令和5年度 自己評価(保育教諭)

【実施内容】

- 「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を個々に実施。
- 園内研修にて、自分たちの保育について振り返りと共有を行う。

【見えてきた課題】

- ✓ 行事の前や会議等、時間に追われ気持ちに余裕が無いときに、大人都合の対応を取ってしまう。
- ✓ 活動場面が切り替わる時に、言葉で子どもを動かそうとしてしまう。
- ✓ 人的配置の問題。

【対応策は？】

- ◇ 「子どもファースト」を全員で意識する。
- ◇ そうでない場面を目撃した場合でも、互いに言い合える関係性作り。(職員同士)
- ◇ クラスの枠を外して子どもを見合う保育。
- ◇ 一人に対応しようとせずに、困ったら周りの職員へ助けを求める。(職員間のコミュニケーション)

「不適切な保育とは何か？」の視点ではなく、子どもにとって「適切な保育とは何か？」の視点で保育を常に考えていくことが大切と感じる。